



湯河原ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



人類に奉仕する ロータリー

第 2641回 例会
 平成28年 8月 5日 (金)
 天候 晴れ
 合唱 君が代
 我が生業
 四つのテスト

会長 望月 博文

幹事 室伏 学

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566湯河原温泉観光協会内

TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

今日は湯河原ロータリークラブにとってたいへんうれしく又たのもしく思える日ではないかと思えます。新会員佐藤友彦君に入会をして頂きクラブの目標純増1名を達成と年齢もまだ40歳とクラブにとっても本当に期待できる人材ではないかと思えます、彼には小田原青年会議所の理事長の経験もあり次の時代を担う若者のネットワークもありますし又奉仕事業の実績もあるということでロータリークラブには会員増強 奉仕事業 公共イメージ的なものが備えております、ぜひこれからは湯河原ロータリークラブに人力をお願いしたいと思います。8月は会員増強及び拡大月間でございます又8月の最終例会情報集会もでございます。今日は会員増強 会員退会防止についてお話しをさせて頂きたいと思えます。

色々な勧誘の仕方があると思うのですが、優秀で積極的に参加してくれそうな新会員を入会させれば、それが会員増強だと思っておりますがまずその人たちにやる気をおこさせやりのあるプログラムに参加させる機会を与えなければ、やはりいづれ知らない間に彼はいなくなってしまうのではないかと

ロータリアンの年齢は少しずつ高くなっており毎年会員が10%ずつ減っています、この減少を察しながらクラブを強化するには優秀な若手会員を何千人も連れてきて年齢層のバランスをよくする必要があると思えますロータリーの知識にとぼしい人を会員に迎えたクラブは結果的に弱くなっていくみたいです

あまり会員減少が進みますとロータリアンであることの価値が低下し、ロータリーの公共イメージが損なわれま

すし、各クラブの影響力も低下してしまう減少の根っこにある問題は何か、ロータリークラブは自己認識の危機にせまっているかもしれません、ロータリーとは何でしょうかという問いに、定義というものはあまりないので解決策としてロータリーメンバーであるということはブランドであつてことを構築したらどうかと言われている、ブランドとは自分たちに対する期待であつて、廻りの方々たちへの約束自分たちがすることすべてにおいて守っていく約束である事、ブランドがもし確立すればロータリーのブランドがシンプルでまたそれを見せさせる者全員に活力が生まれるものであると思えます

ロータリーであることの誇りを人にもっと伝えていくことができるし勧誘も簡単になるのではないかと思えます、勧誘を受けた候補者はエネルギーを感じとりぜひクラブの一員となって活動に参加しようとクラブにとどまり続けたい2 3年でやめることなくクラブにとどまり続けるはずで

ロータリークラブの会員は時間とお金とエネルギーという犠牲を払っています、その反面人と人とのネットワークとか親睦とか人間として成長、社会人職業人として成長といった恩恵をうけるわけですが、入っている場合には犠牲と得るものと勘案して入ってくるということが少しあります、クラブはまず組織の随所をじっくりと見直して本当に上手くいっていることを続けて、それ以外はやめるということをするべきだろう、長年の習慣を廃止する必要もあるかもしれません、このようなことを含めてクラブの改善も必要かと思えます

幹事報告

ガバナーより

1. 8月のロータリーレート 1ドル102円

小田原城北ロータリークラブより

1. 40周年記念誌送付のご案内

土肥会より

1. 開運出陣祭後援のお願い(名義の借用のみ)

連絡事項

1. 次週12日と再来週19日は特別休会です、

26日は情報集会にて夜間例会となります。

2. 9月の例会は、2日、9日、16日、23日の

通常例会で、30日は規定により休会となります。

出席報告	ゲスト 3名	ビジター 0名	会員23名
	欠席2(免除者0名)		前回の修正出席率 95.45%
	出席率91.67%		前々回の修正出席率86.36%

事前メイクアップ 0名

夫人誕生日 深澤昌光会員（加代子様・8/3）
杉山茂久君 国際交流協会へ助成金をいただきありがとうございます。

杉山茂久君・神谷一博君・深澤昌光君
国際交流協会の皆様ようこそ湯河原ロータリー
クラブの例会に来てくれました。

高知尾朝行君・石田浩二君
7月30日、観光協会主催のサンバパレードが
無事終了致しました。

8月4日～21日、観光会館において納涼縁日が
開催されます。宜しくお願い致します。協賛金も
いただきありがとうございます。

西山敦君・高知尾朝行君・伊藤伸之君・杉山茂久君・佐
東丈介君・佐藤泰文君・渡辺久恭君・深澤昌光君・石倉
幸久君・石田浩二君・室伏学君

8月1日～2日、五所神社例大祭が無事に終了
致しました。

卓 話

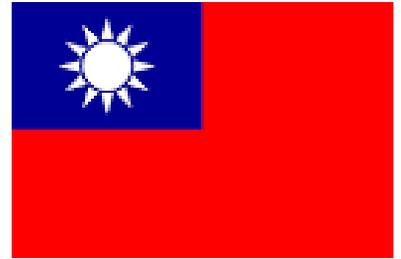
杉山 茂久 君

やっさ国際交流でロータリー会員宅にホームステイ
した3名の方々が出席されましたので、ホストファ
ミリーによる紹介とご本人の挨拶をしていただきます。

深澤昌光 会員（陳彦志さんホストファミリー）
今回、「やっさ国際交流」で8日間の予定でホーム
ステイしている「陳彦志」さん、ニックネームは
「まさはる」です。「やっさ国際交流」ホームステイ
事業は留学生が湯河原町・真鶴町・熱海市の一般
家庭に滞在し、家族とともに生活することでお互いの
生活習慣や文化の違いを知り相互理解を深めよう
とするプログラムです。湯河原駅で初めてお会いし
た時日本語をうく話すのを聞いてびっくりすると共に
深澤家の孫3人を含む10人の家族と一緒に大
丈夫と確信しました。翌日の朝は、深澤家慣例の2
2年間、朝5時30分から続けている千歳川河口
ウォーキングから始めました。その中で約7年間、
200日千歳川3か所の環境美化の一環としての
「菜の花・コスモス等」の花つくりの楽しさ、厳し
さ継続する事の難しさを話しました。今後の仕事
の中に生かしてもらえればと思っています。8月1日
には、城願寺の山本住職の発案により源頼朝・土肥
実平の研鑽の会「土肥会」の協力を得て城願寺にお
いて11ヶ国23名の留学生の皆様が湯河原の歴史
の紹介、武士の出陣服である鎧の着付け体験をして
いただきました。郷土の武将土肥実平の尽力により
鎌倉幕府・武家政治が始まったこと侍の「一生懸
命」という言葉と併せて少しでも理解してもらえ
たかと思っています。

「まさはる」さんとは約6日間一緒に過ごしまし
たが、明るく、誠実で、日本の文化を知ろうという意
欲には、ただただ感心した次第です。本日は例会に
出席頂きましたが、ロータリークラブの精神、本年
度は「人類に奉仕するロータリー」ですが、4つの
テストを含め、その精神を理解してもらえれば有り
難いと思います。

陳彦志（チン ゲンシ）さん 台湾（中華民国）
「ホストファミリー 深澤 昌光会員」



皆さん、こんにちは、私は、陳と申します。今年の
4月台湾から来ました。来る前に私は、台湾で機械
の修士号を修得し、その後2013年12月会社に入って
エンジニアとして製品の技術開発をやっていました。
日本語に興味があるので、会社に入ってから半年が
経過し、日本語を勉強し始めました。自分で勉強し
ていたので、日本語の勉強がまだまだ足りないこと
に気が付きました。両親に相談した挙句、日本に留
学することに決めました。今はJET日本語学校で日
本語を勉強しています。趣味は運動する事と旅行で
す。来年の3月の末に台湾へ帰る予定です。今日指
しているのは東京エレクトロンという会社です。今
まで身に着けていたものを発揮し、将来は日本語が
できる立派なエンジニアになりたいです。日本語も
通じるし、設備に関する技術的な問題も解決できる
エンジニアになるのが、私の夢です。両親の期待に
応えて一生懸命頑張っていきたいと思います。

やっさ国際交流会を通じて初めてのホームステイ
を身を以て経験しました。日本の文化がしっかり体
験できるのみならず、ほかの国の方と交流すること
ができるので、本当にいい勉強になったと思います。
大変お世話になったホストファミリーに心から感謝
致します。短い一週間ですが、とても美しい湯河原
で過ごしたのは光栄の至りです。以前私は初心を忘
れずべからずという話を聞いたことがあります。私
は日本がとても好きなので、日本に留学することに
しました。私は今回のホームステイと相まって心が
もっと成長しました。自分の決めた道を歩いてきて
よかったと思います。最後にファミリーの方々と
やっさ国際交流の方々、本当にありがとうございます。

Evelin (エブリン) さん インドネシア共和国
「ホストファミリー 杉山 茂久会員」



黄 得源 (ホアン ダーユエン) さん台湾 (中華民国)
「ホストファミリー 神谷 一博会員」



* 自己紹介

私は日本に来る前にインドネシアで3年間日本語を勉強しました。一週間に一回日本語の部活で日本語を学びました。そして日本語と日本の文化や習慣をもっと勉強すればするほど日本が、大好きになりました。だから日本で日本語の勉強をする事に決めました。私の夢は日本の大きい会社に就職したいと思います。まず私の夢を実現するために日本で文化外国語専門学校で日本語を勉強します。そして一年間日本語を勉強した後で日本の経営専門学校に入ります。日本の専門学校では本当にいっぱい漢字と言葉を勉強しなくてはいけないので、今からますます日本の言葉や文型や漢字を一生懸命勉強したいと思います。

* インドネシアの文化紹介

インドネシアの人口は2億3千万人で世界4番目に人口が多い国です。日本の約2倍ぐらいです。そして面積は190万平方メートルで世界15番目です。日本の約6倍以上になります。インドネシアは、たくさん島があって、いくつもの大小の島(13,466ヶ所)が並んでいます。天気も日本と違う、大部分で温度が高く一年中暑いです。そしてインドネシアの名刺もアルファベットで書かれています。さまざまな種族、言語、島、宗教に満ちていて多様性が特徴になっています。

* 日本での生活

日本へ来ることが決まった後で日本文化について勉強したら、色々な文化があるインドネシアとちょっと少し違います。

インドネシアには、ロータリークラブがあります。1927年に初めて設立されました。現在82クラブがあり、1,608名の会員がおります。

ロータリークラブの皆さま本日は、お招き本当にありがとうございました。

皆さま、こんにちは、今日ロータリークラブの例会に出席させて頂きましてありがとうございました。私は、湯河原町の国際交流協会の関係で湯河原に来させて頂きました。台湾の台北で生まれました。ニックネームは「ケニス」と申します。27歳です。皆さまは、台北を知っていますか。行ったことがありますか。台北の有名な建物は、「台北101」です。私の両親は101のそばに住んでいます。ですからもし皆様が台北に来ましたら両親に会ってやってください。私の小さい時おばあさんと御爺さんは、日本語をしゃべっていました。母と父は日本語の歌を歌っていました。私は日本が好きですが、全然話せませんでした、日本語を習いたかったです。今年の3月16日に待ちに待った日本の成田空港に降り立ちました。それから4月に板橋のJET日本語学校に入学しました。日本に来る前にひらがなとカタカナが全然覚えられませんでした。今毎日、学校で勉強しています。日本語が上手になりたいです。来年の3月に卒業予定です。10歳上の兄は実家の会社を継ぐので、私はこれから日本で仕事を見つけ日本で生活をしようと思っています。もう半分終わってしまいました。とても早いです。

今回、日本語学校の先生から、夏休みを北海道とか湯河原でとか過ごしてみないかと言われたので、私はお祭りが好きな事と、海と山、特に富士山が好きな事で迷わず湯河原行に応募したら、運よく5月に許可が下りました。とてもラッキーでした。それから毎日、湯河原に行けることを楽しみにしておりました。湯河原に来て早7日間。毎日が楽しくまわりの人たちは本当に皆いい人たちばかりです。

将来はロータリークラブに協力できればと思っております。今日は、お昼ごはんもごちそうになり、ありがとうございました。

